

支援機器相談シート

相談内容	<ul style="list-style-type: none"> ・集中力があまり続かず、飽きやすい性格のため、言葉や文字の理解や発語の練習がなかなかできない。(絵カードやかるた等を使用して練習をしている) 本人も伝えたいことがたくさんあるが、言葉の発音が不明瞭で伝わらないことが多いため、自信をもって伝えられないことが多い。飽きずに言葉の練習ができる方法やアプリ等があれば教えてほしい。 ・家族以外の人とコミュニケーションをとるにはどうしたらよいか、何かよいツールがあればアドバイスがほしい。 ・平仮名50音は何となく覚えているが、「き」と「さ」などは間違えたり、文字と実際のものがあまり結びついていなかったりする。文字だけを見せても身近なものでなければ分からない。 ・学校の椅子に座っているときに、少しずつ骨盤が後傾してしまい、姿勢が崩れる。姿勢を正しく保つ支援方法を知りたい。(現在、学校の椅子の上に姿勢を補助する椅子を乗せている。何もないうちに比べると、少し姿勢が保てるようになった)
相談結果	<p>① 座椅子の姿勢保持について 姿勢が崩れてしまったときに骨盤全体を支えてくれるクッションが効果的である。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="text-align: center;">LAPS KIDS 学童いす用クッション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポリウレタン素材で柔らかい。 ・後ろと下にバックルがついており、座椅子に固定できる。 ・20～30分ほど座っていたが、姿勢をくずすことなく、安定して座ることができていた。 <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="width: 60%;"> <p>保護者：このクッション座椅子で体幹をつけて、いずれは普通の座椅子に一人で座れるようになってほしい。</p> </div>  </div> <p style="text-align: right;">座位の様子</p> <p>② コミュニケーションについて 言語カードや、指サインの定着が効果的である。 現在、休日に買い物をして一人で練習をしている。(保護者は遠くから見守る) 言語理解はあり、買い物の一連の流れも理解しているが、店員に袋はどうしますかと問われた際、首振りのみで返答している。 → 普段の生活でも、会話が進んでできるようにするには、経験を増やすことが大事である。 例) マクドナルドの広告を見て、欲しいものを選ぶ→困ったことは、店員に言語カードや指差しをして聞く。→できたら褒める。日常生活で会話の経験量を増やし、自分の気持ちを伝える場面を増やす。</p> <p>③ 発音について 読み聞かせの際、ゆっくりでないと徐々に内容が追えなくなってしまう。 → マルチメディア DAISY がおすすめ。(童謡や昔話など、親しみのある絵本の読み聞かせがインターネットで聞ける。) 校内にもある。読んでいる部分に色が浮き出たり、読むスピードの調整ができたりするので取り組みやすい。</p>



マルチメディア DAISY



校内にあるもの